

# 工事成績採点表（完成・一部完成・既済・中間）

※該当する検査を必ずチェックすること。

- 完成
- 一部完成
- 既済
- 中間

●完成検査で過去に既済、中間を実施している場合は、評定点等を手入力すること。  
 なお、過去に3回以上ある場合は、対応していないので平均値を計算して手計算すること。  
 過去に一部完成があった場合の、完成時の評定点には対応していないので、  
 完成検査時の評定点を本採点表で求めた後、  
 その都度、請負額に占める対象金額の加重平均により手計算すること。

平成 年 月 日 作成

工事名		平成 年度										契約金額（最終）					円									
請負者名												平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日					完成年月日									
考 査 項 目		主任監督員					総括監督員					技術検査員														
		氏名					氏名					氏名														
項目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般																									
	II. 配置技術者																									
2. 施工状況	I. 施工管理																									
	II. 工程管理																									
	III. 安全対策																									
	IV. 対外関係																									
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形																									
	II. 品質																									
	III. 出来ばえ																									
4. 高度技術	I. 高度技術力																									
5. 創意工夫	I. 創意工夫																									
6. 社会性等	I. 地域への貢献等																									
加減点合計（1+2+3+4+5+6）		点					点					点					点									
評定点（65点±加減点合計） ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点									
7. 評定点計		点					○既済部分（中間）検査があった場合：(①*0.4+②*0.2+③*0.2+④*0.2) = 評定点計 ※但し、③（既済、中間）が2回以上の場合は平均値 ○既済部分（中間）検査がなかった場合：(①*0.4+②*0.2+④*0.4) = 評定点計																			
8. 法令遵守等							点																			
9. 評定点合計		点 ○7. 評定点計－8. 法令遵守等																								
所 見		【主任監督員】										【総括監督員】										【技術検査員】				

- ※1 1～3の評定（65点±加減点合計） + 4, 5, 6の評定 = 評定点
- ※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加点評価のみとする。評価にあたっては、担当部局課内での責任者による合議を原則とする。
- ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- ※4 所見は必ず記載する。
- ※5 各検査項目毎の採点は、主任監督員は別紙1-①～別紙1-⑤、総括監督員は別紙2-①～別紙2-②、技術検査官は別紙3-①～別紙3-③によるものとし、完成技術検査官の評価に先立ち、主任・総括監督員が記入する。
- ※6 法令遵守等の評価は、総括監督員が行う。
- ※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。